

# 自転車国内販売動向調査月報

平成 24 年 10 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

**調査設計：**全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。  
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島  
 南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川  
 中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知  
 近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山  
 中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知  
 九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄  
 北関東：茨城、栃木、群馬  
 北陸：新潟、富山、石川、福井  
 京阪神：京都、大阪、兵庫

**販売：1店当たり15.5台、前月比4.3%減**

**車種別構成比：**シティ車16.0%、ホーム車40.6%、折りたたみ車2.9%、子供車5.1%、幼児車2.9%、マウンテンバイク2.3%、スポーツ車9.7%、電動アシスト車8.6%（中古車11.4%）

## 1. 調査店1店当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成24年10月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	本 月		前 月		前月比	前年同月		前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	2.8	16.0	3.1	17.0	90.3	2.8	15.4	100.0
ホーム車	7.1	40.6	7.4	40.7	95.9	7.5	41.2	94.7
折りたたみ車	0.5	2.9	0.6	3.3	83.3	0.5	2.7	100.0
子供車	0.9	5.1	0.8	4.4	112.5	0.8	4.4	112.5
幼児車	0.5	2.9	0.5	2.7	100.0	0.5	2.7	100.0
マウンテンバイク	0.4	2.3	0.5	2.7	80.0	0.4	2.2	100.0
スポーツ車	1.7	9.7	2.0	11.0	85.0	1.9	10.4	89.5
電動アシスト車	1.5	8.6	1.4	7.7	107.1	1.7	9.3	88.2
合 計	15.5	88.6	16.2	89.0	95.7	16.1	88.5	96.3
中古車	2.0	11.4	2.0	11.0	100.0	2.1	11.5	95.2
総合計	17.5	100.0	18.2	100.0	96.2	18.2	100.0	96.2
モーターバイク	0.5	2.9	0.6	3.3	83.3	0.4	2.2	125.0

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

## 2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成24年10月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたた み車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	小計	中古車	合計	モーター バイク
北海道・東北 (15店)	1.2	3.5	0.2	0.3	0.3	0.4	0.7	0.9	7.5	2.5	9.9	0.3
	12.1	35.4	2.0	3.0	3.0	4.0	7.1	9.1	75.8	25.3	100.0	-
北関東 (5店)	1.6	6.6	-	0.8	-	-	-	1.2	10.2	2.4	12.6	0.6
	12.7	52.4	-	6.3	-	-	-	9.5	81.0	19.0	100.0	-
南関東 (20店)	3.6	11.1	0.6	0.9	0.8	0.6	1.4	1.9	20.6	2.2	22.8	0.9
	15.8	48.7	2.6	3.9	3.5	2.6	6.1	8.3	90.4	9.6	100.0	-
北 陸 (7店)	0.1	4.1	0.3	0.3	0.1	0.1	1.6	0.6	7.3	1.3	8.6	0.3
	1.2	47.7	3.5	3.5	1.2	1.2	18.6	7.0	84.9	15.1	100.0	-
中 部 (13店)	4.8	9.0	1.2	1.0	0.4	0.6	3.3	1.2	21.5	2.2	23.7	0.1
	20.3	38.0	5.1	4.2	1.7	2.5	13.9	5.1	90.7	9.3	100.0	-
京阪神 (14店)	4.5	8.9	0.4	1.2	1.1	0.4	1.6	2.7	20.7	1.3	22.0	0.4
	20.5	40.5	1.8	5.5	5.0	1.8	7.3	12.3	94.1	5.9	100.0	-
近 畿 (6店)	2.5	2.3	0.3	0.5	0.8	0.2	0.7	1.0	8.3	1.2	9.5	1.0
	26.3	24.2	3.2	5.3	8.4	2.1	7.4	10.5	87.4	12.6	100.0	-
中国・四国 (10店)	3.4	9.2	0.7	1.5	0.3	0.6	3.7	1.4	20.8	2.6	23.4	0.6
	14.5	39.3	3.0	6.4	1.3	2.6	15.8	6.0	88.9	11.1	100.0	-
九 州 (10店)	1.1	3.1	0.4	1.0	0.5	0.4	1.7	1.1	9.3	1.7	11.0	0.1
	10.0	28.2	3.6	9.1	4.5	3.6	15.5	10.0	84.5	15.5	100.0	-
合 計 (100店)	2.8	7.1	0.5	0.9	0.5	0.4	1.7	1.5	15.5	2.0	17.5	0.5
	16.0	40.6	2.9	5.1	2.9	2.3	9.7	8.6	88.6	11.4	100.0	-

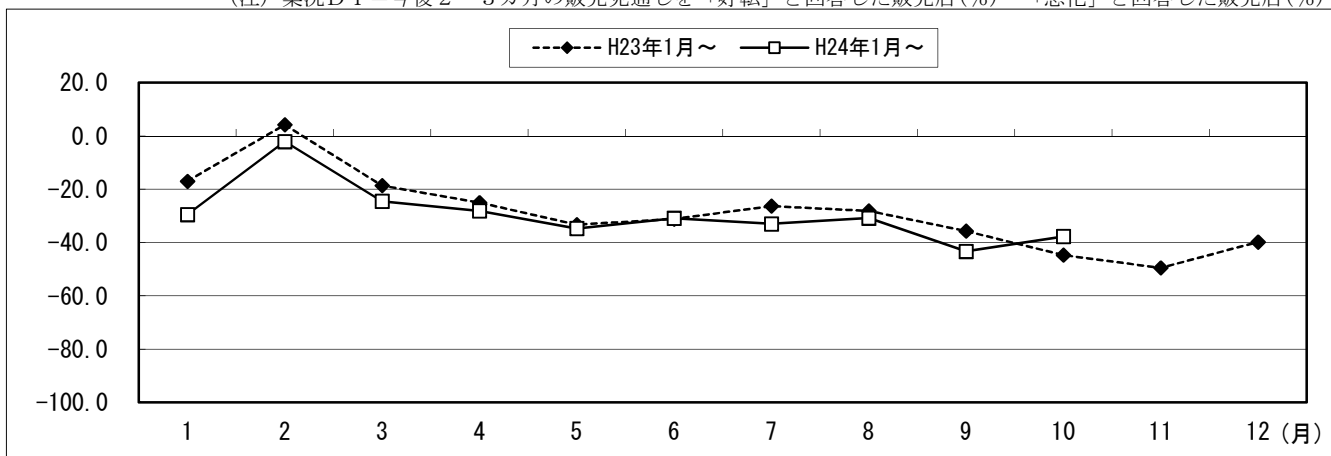
## 3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成24年10月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りた たみ車	子供車	幼児車	マウンテ ンバイク	スポーツ 車	電動アシ スト車	合 計	
仕 入	本 月(台)	2.5	6.7	0.4	0.9	0.4	0.4	1.8	1.2	14.3	
	前 月 比(%)	89.3	91.8	66.7	128.6	80.0	80.0	85.7	92.3	90.5	
	前年同月比(%)	80.6	93.1	50.0	112.5	133.3	80.0	75.0	75.0	86.1	
在 庫	本 月(台)	12.8	17.7	2.8	6.0	4.2	2.9	9.7	2.6	58.7	
	前 月 比(%)	100.0	99.4	100.0	101.7	102.4	96.7	102.1	96.3	99.8	
	前年同月比(%)	104.9	110.6	107.7	113.2	110.5	96.7	114.1	113.0	109.3	
在庫率	在庫/販売(倍)	4.6	2.5	5.6	6.7	8.4	7.3	5.7	1.7	3.8	
仕入：1店当たり 14.3台		在庫：1店当たり 58.7台		在庫率：3.8倍							

## 4. 業況D I の推移

(注) 業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



## 5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成24年10月

### 【北海道・東北】

- 北海道はこれから除雪機販売に力を入れたいが、メーカー在庫がないため、売上げの見込みは残念ながら減ることに！（北海道）
- ホームセンターなどで「もう自転車が置いてなかった」と当店に来店。春先は安い価格の自転車の売れ行きがイマイチでしたが、先月からよく動いてきている。（北海道）
- タイヤ交換は昨年同月比同数でしたが、修理、用品販売との合算で売上げは微減でした。新車、中古車は月の後半に少し買い替えがあり、すべて旧車を処分することを依頼されました。（青森県）
- 修理の仕事はありますが、販売がよくありません。これから寒くなり、冬を迎えることを考えるとつらいです。（宮城県）
- 秋の色も日々濃くなりました。10月は家庭の旧車引取り処分条件でホーム車の販売を試みました。よい実績でした。なお引取り旧車は、解体裁断処理しております。（福島県）
- 各メーカーの商談会を前に箱在庫がほぼゼロになりました。これを機会に大型スーパーの展示に負けない、カラフルな明るい店頭演出を意識した車種を仕入れしていきたいと思っています。年はとつても、気持ちは若い店主です。（福島県）
- 電動アシスト車も動きが鈍くなってきました。これから寒さに向かって売上げもダウンしてきますので、大変だなと思います。景気がよくなってほしい。（福島県）

### 【北関東】

- 大型専門店の店名シール自転車の修理が多くなってきました。テレビを購入する時、日本メーカーでなく価格とデザインで選ぶ人が多くなってきたそうですが、自転車もだんだんそうなるのでしょうか。（茨城県）
- 売上げも前期とほぼ同じでした。夫婦2人なら何とか生活できるほどでは、この先後継者を育てていくのはむずかしいですね。景気回復に期待しています。（栃木県）

### 【南関東】

- 婦人車の販売が好調ですが、2万円台の軽快車が多く売上げ的には前年割れでした。不景気がもろに小売店に影響し、先行きこれからの寒い季節を迎えて不安です！（埼玉県）
- 長年お世話になった部品屋さんが、11月末をもって廃業する知らせを聞いて、かなりショックを受けた。2代目の自分が引き継いでから約20年。先代からを含めると約30年のおつきあいだった。当初はバラ組（スポーク1本1本からの組立て）の自転車を仕入れ、夜遅くまで仕事をしたのを懐かしく思う。かなりのお得意さんを持っていたので、まさに寝耳に水だった。原因としてはここ2、3年の赤字で立て直しができないとのこと、さらに年齢や病気、営業不振で閉店する店舗が増えていること。ショックを受けつつ、あすは我が身とならぬよう、がんばらないといけないと思う。（千葉県）
- 夏の長い暑さが終わった途端、一番サイクリストにとって走りたくなる秋が少なく急に寒くなり、そのせいか来店客が少々少なく感じた。やはり気温や天気の状態に左右されることを感じさせられた10月だった。（東京都）
- 10月は今年一番の利益があった。中古車が毎日のように売れ、ものがなく多くのお客様にお断りした。タイヤチューブの交換も多くあり、「商いは飽きてはだめ」という言葉を痛感した。量販店と競争しても勝つわけはなく、自分のできる店内を明るく、商品は定期的に掃除、移動しきれいに入りよくを心がけ、欠品のないよう点検し、早くていねいを実行し、朝8時から閉店の7時まで奥に入らず、店にいるようにしています。お正月も間近ですね。（東京都）
- 昨年の数字の2割減でしたが、売上げは10%減でした。どの業種も不調のようですが、とりあえず店内の整理清掃から始めようかな。（東京都）
- 10月惨敗でした。寒さが一気に来たのか、各業界関係者から「今月はどうしようもなく静か」という声を多方面で聞いた。季節的にもこれから厳しくなる状況の中で、何とか踏みとどまりたいと思うが、修理減、販売減のダブルパンチは正直キツイです。（東京都）
- 10月に限っては新車販売、修理ともに少し伸びた。先月の売り出しでは空振りに終わった目玉商品を覚えていたユーザーが買ってくれたり、お得意様の買い替えや紹介、天候などいろいろな要素が重なった結果であって、まだまだ不安定な状態だと感じるが、このよい流れを前向きに捉えてがんばろうと思う。（東京都）
- 日ごとの好不調の波があまりない、安定した月だった。特に店内在庫の回転率が他の月よりも高かったことで、今秋のメーカー車モデルチェンジに対しても柔軟に対応できそうだ。（東京都）
- 来月は地域振興券が発売され、近所の同業店と合同チラシで販売を見込む。何とかラスト2ヵ月、がんばらないと。（東京都）
- 10月は陽気もよかったせいか、2～3年を比べてみると、横ばいよりややよかったかなと思われます。自転車はあまり変わらず、修理が伸びた。私がいつも不思議に思うのは、店舗が少し大きくなったが、自転車の台数は旧店舗とほとんど変わらない。30m移動した現在のところは、条件としては旧店舗の方がとてもいいです。広さが関係するのかわかりませんが、お客様に対しての応接の仕方かよくわかりませんが、年々わずかですが売上げはアップしています。（神奈川県）
- 1台在庫が減ってよかった。修理が多かった。昨年と同じくらいの売上げだった。（神奈川県）

### 【北 陸】

- 10年ぶりの豊作であるという米の出来高の県内であるが、私の店は今年も不作になりそうである。にぎわい商品券も効果は少なかったし、少子化の問題もありこの先ががんばらないといけない、と初心に戻って思っている今日この頃です。（新潟県）

- 苦戦の一年でしたが、今月で何とか最低目標を達成しまして、まあ世の中のことを考えれば仕方がないと納得しています。店の並べ替え等で、お客様にも自分にも新鮮な気分になれた気がしています。(新潟県)
- ものが売れない。修理もそこそこで！(石川県)
- これからの福井は雨が多くなり自転車の売上げ、修理ともだめです。毎年のことながら仕方がなく、当店は冬用スタッドレスタイヤに力を入れてがんばらないと、と思っています。(福井県)

#### 【中部】

- いよいよ朝夕寒い日が続くようになると、来客数が減って新車販売も少なくなっていました。修理の方はタイヤ交換他忙しかった。ひまな時には店内整理、パンフレットの入れ替え等を行っています。(山梨県)
- 通学時間にあわせ朝早く店を開け、夜も部活で遅くなった人にも店を開け対応しています。小さな店なりの役割があるように思いお客様に喜ばれるよう、日々努力しています。(山梨県)
- 天気もよく前半は好調だったが、後半は寒くなり修理も少なくなりました。(長野県)
- メーカーに部品の注文をした時、一度に送ってこないで運賃がかかりすぎる。冬に向けタイヤが少し出ました。(岐阜県)
- 2013年モデルがスタートしましたが、一部メーカーでは完売モデルが続出しています。メーカーによって2013年モデルのスタートが12年夏くらいのところもあれば、13年明けのところもあるので、できればある程度統一してほしいです。半年くらいズレが生じるので。(岐阜県)
- 自転車の動き、修理ともによくはない状況が続いています。あきらめず投げ出さず、現在の状況に向かおうと思っています。近くのスーパーも自転車売場を撤去。それでも、こちらにそのお客様が流れてくるといふ心配も感じられません。まだまだ辛抱の季節が続きます。(愛知県)
- 各メーカーの2013年モデルの発表会が始まりますので、在庫の調整をしなくてははいけませんが、少しずつ値上がりの傾向だと思います。売れ筋を考えなくてははいけません。(愛知県)
- 新車の販売はサッパリでしたが、修理が多く忙しかった。(愛知県)

#### 【京阪神】

- 販売、修理まですぐでした。相変わらずタイヤチューブの交換が多かったです。空気がないとパンクしたと言われる方が多く、みるとただ空気が少ないだけ、というのが多いです。自宅でタイヤの空気を管理される方が減っているのかなあ。今年はそんなお客様が多かったです。(京都府)
- 今月は中古車を整備して並べておいたら、安い方がよいお客さんが多くて、新車よりも中古車の方が多く売れました。(大阪府)
- スーパー(全国最大)も、売上げ低下に対応するために電動アシスト車は最高の商品であり、特別価格での販売10%以上値引き、さらに5%、さらに5%での販売。同じ商品ではかなりやりづらいです。(大阪府)

#### 【近畿】

- 10月は地元の秋祭りで毎年、周りのお客様が忙しくて商売にならない月だが、ハンドルの高いカマキリタイプのシティ車が学生になぜか人気で動いた。(三重県)
- 前年は春以後、メーカー在庫の欠品が多かったため、今年度は通年をとおして多めの在庫で臨んだ。ところが今年のメーカー在庫は、2012年通学モデルも多く売れ残しているため、13年モデル発表の前に在庫処分の値引きをかけている。売れない年に12年モデルを多く抱えて最悪の年である。(滋賀県)

#### 【中国・四国】

- 過去最悪を更新中です。近隣の同業者さんが廃業されました。そちらも細々でしたので、修理や販売には変化ありません。(鳥取県)
- 販売台数は悪かったが、4分の1が電動アシスト車だったので、何とか売上げ金額は前年並みになりました。(岡山県)
- 10月は修理も少なく、本当に開店休業の状態でした。例年通り10月はこんなもの！半ば当然のように受け入れていることが情けないです。今年残り2ヵ月、気を取り直して明るい顔でお客様をお迎えしたいと思います。(山口県)
- 前半はよかったが気温の低下とともに来店が少なくなりました。修理も減少傾向です。(高知県)

#### 【九州】

- 自転車販売は低調、修理の方はそこそこだった。(福岡県)
- 店舗を移転しました。(福岡県)
- 商況も平坦な動きに終わった。冬のボーナスによるスポーツ車予約がひとつの期待である。部修は安物車の修理が多いのもむべなるかなである。ある程度高額な部品交換にしても、やはり修理したいのが消費者の気持ちであり、人情でもある。落ち続く経済、何一つ明るいことのない社会状況に消費も自ずと追いつくのであろう。十分に整備した中古車を買おうとしない消費者、自分の車に対する愛着心からであろうか？ どちらでもよい。それにしても少子化による小中高の廃校、併合が全国2位で、バス通学等の対応となる。まったく先行き不安である！でも地球上に自転車のある限り続けねば！！(熊本県)
- 完成車の販売が厳しい。パーツ、アクセサリで売上げを確保したい。(熊本県)
- 引き続き販売好調です。修理や一般車も増えています。しかし好調な時こそ、気持ちを引き締めて維持できるように努力したいですね。(大分県)
- 10月は、久しぶりに中古車すら1台も売れませんでした。(宮崎県)
- 天気のよさも何のその、人の動きがよくないですよ。土日は一段と静かですよ。いつものマイペースで中古車作ってます。(鹿児島県)

## 6. 販売動向の特徴(平成24年10月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
10,000円以下	1.8	3.6	3.6	6.2	7.3	5.7	4.0	5.4	7.8	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	10.6	6.1	7.2	17.6	16.7	20.1	18.0	8.9	3.9	3.5	2.5	0.0	9.3	2.2	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	11.0	9.4	8.3	12.2	13.1	11.2	28.0	23.2	7.8	10.6	8.9	8.6	24.1	13.3	17.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	11.0	10.7	11.2	11.8	15.1	11.2	6.0	12.5	0.0	11.8	19.0	13.6	27.8	55.6	36.2	4.7	0.0	6.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	8.9	10.0	8.7	9.5	6.2	10.8	4.0	8.9	29.4	18.8	22.8	29.6	27.8	17.8	31.9	2.3	11.8	2.3	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	13.1	15.2	12.6	12.0	12.6	13.1	2.0	0.0	11.8	34.1	25.3	27.2	9.3	8.9	8.5	9.3	3.9	0.0	0.6	2.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	14.5	9.4	10.1	11.3	12.1	9.6	4.0	14.3	5.9	11.8	15.2	12.3	0.0	2.2	2.1	9.3	2.0	9.1	0.6	3.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	8.2	8.1	9.7	6.7	5.3	7.2	12.0	8.9	5.9	8.2	1.3	6.2	0.0	0.0	0.0	2.3	3.9	4.5	0.6	3.5	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	8.9	12.3	12.3	7.3	6.6	5.6	8.0	8.9	9.8	1.2	2.5	1.2	0.0	0.0	2.1	4.7	5.9	2.3	1.8	3.5	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
37,001～40,000円	3.9	4.5	7.9	3.2	1.9	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	11.8	6.8	8.8	4.0	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	5.0	8.1	6.9	1.1	1.9	2.1	4.0	1.8	3.9	0.0	1.3	1.2	0.0	0.0	0.0	9.3	25.5	9.1	16.5	16.1	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	3.2	2.6	1.1	1.0	1.1	0.9	2.0	1.8	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	17.6	27.3	18.8	19.1	24.0	1.4	1.4	2.4	2.4	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.4	0.0	0.1	0.0	4.0	0.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	2.0	9.1	18.8	22.1	16.1	43.4	48.9	51.2	51.2	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	4.0	5.4	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.9	15.7	20.5	33.5	26.6	32.8	55.2	49.6	46.4	46.4	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車				
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年		
ブラック系	10.6	27.6	14.3	9.3	5.3	9.7	20.0	21.9	26.1	19.4	8.3	12.5	0.0	8.3	10.5	45.5	44.0	43.5	28.6	26.1	17.1	5.8	7.0	1.8	1.8	
シルバー系	45.5	34.5	50.0	40.0	28.0	44.4	8.0	6.3	13.0	0.0	2.8	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	8.7	7.1	4.3	7.3	30.8	32.6	33.9	33.9	
ホワイト系	10.6	6.9	3.6	4.0	6.7	4.2	28.0	18.8	13.0	2.8	8.3	3.1	8.3	4.2	0.0	22.7	24.0	13.0	40.5	30.4	48.8	3.8	7.0	3.6	3.6	
ブルー系	9.1	10.3	12.5	10.7	26.7	11.1	12.0	12.5	17.4	50.0	44.4	40.6	41.7	29.2	15.8	4.5	4.0	0.0	2.4	17.4	9.8	11.5	7.0	8.9	8.9	
パープル系	0.0	1.7	0.0	2.7	2.7	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	5.4	5.4	
レッド系	7.6	6.9	7.1	10.7	9.3	11.1	12.0	15.6	13.0	8.3	5.6	9.4	12.5	16.7	15.8	4.5	0.0	13.0	9.5	2.2	2.4	7.7	4.7	3.6	3.6	
グリーン系	6.1	3.4	7.1	4.0	1.3	5.6	8.0	3.1	4.3	0.0	0.0	6.3	4.2	4.2	5.3	9.1	8.0	4.3	2.4	6.5	2.4	3.8	4.7	0.0	0.0	
イエロー系	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	8.3	0.0	8.3	4.2	10.5	0.0	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	5.4	5.4	
オレンジ系	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	1.4	8.0	9.4	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
ピンク系	3.0	5.2	0.0	5.3	5.3	5.6	0.0	0.0	8.7	2.8	0.0	0.0	8.3	20.8	26.3	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	3.8	7.0	5.4	5.4	
ブラウン系	3.0	1.7	1.8	8.0	6.7	1.4	0.0	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	2.4	0.0	0.0	21.2	20.9	26.8	26.8	
2色以上・その他	4.5	1.7	1.8	5.3	6.7	2.8	4.0	3.1	4.3	13.9	8.3	18.8	12.5	12.5	15.8	13.6	12.0	13.0	4.8	13.0	12.2	11.5	4.7	5.4	5.4	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	3.1	56.1	40.8	-37.7
前月	2.1	52.6	45.4	-43.3

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)